

回 覧											

大分中央地域まちづくりビジョン フォローアップ会議 通信

第5号

発行：令和6年2月1日 大分中央地域まちづくりビジョンフォローアップ会議事務局

中央地域のめざす将来像(ビジョン)のこれから

10月26日 大分中央地域まちづくりビジョンフォローアップ会議を開催

<p>大分中央地域まちづくりビジョンフォローアップ会議</p> <p>令和5年10月26日(木)13:30 大分市役所本庁舎8階 大会議室</p> <p>— 議事 —</p> <p>地域まちづくりビジョンに掲げる事業の取組状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○行政および地域の取組状況 ○質疑・意見交換 <p>今後のまちづくりビジョンフォローアップ会議について</p>	<p>個性を活かした魅力ある地域づくりを推進するため、平成30年に市内13地域において、地域が目指すまちの将来像(ビジョン)やその実現に向けた取組をまとめた「地域まちづくりビジョン」。</p> <p>今年もフォローアップ会議が開催され、ビジョンに掲げる事業の取組状況を行政と地域がお互いに報告し、意見交換を行いました。また、今後のフォローアップ会議のありかたについても議論がなされました。</p>
---	---

**大分中央地域の
将来像(ビジョン)**

**歴史・文化と商都のにぎわいが融合する回遊性の高いまちを、
幅広い世代・地区で育む中央地域**

中央地域では、将来像の実現のために以下の「3つの提言・24の提案事業」に取り組んでいます。

提言1「地域全体の回遊性の向上」関連13事業	提言2「コミュニティの深化」関連6事業
<ol style="list-style-type: none"> 1. 周遊観光ルートの整備 2. 鉄道残存敷の活用 3. 歩いて楽しいまちづくり 4. バランスのとれたまちづくり 5. 遊歩公園の整備・活用 6. 大分城址公園の整備・活用 7. 大友氏遺跡歴史公園の整備・活用 8. 祝祭の広場の整備・活用 9. 荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用 10. 公設地方卸売市場の利活用促進 11. 観光施設の誘致 12. 歴史・史跡を生かした観光の促進 13. 歴史・史跡を生かした観光ツアー 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用 ※再掲 2. 若者が地域行事に参加できる体制づくり 3. 地域の伝統行事の活用 4. 史跡サポーターの育成 5. 子ども食堂の運営 6. 次世代の地域リーダー育成
	<p>提言3「安全・安心なまちづくり」関連5事業</p>
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 防災・防犯意識の向上 2. 災害情報の共有システムづくり 3. 荷揚町小学校・中島小学校跡地の利活用 ※再掲 4. 若い防災リーダーの育成 5. 避難しやすいルート整備

施設や文化を有する 「中央」地域として

いよいよ令和 6 年度に供用開始となる荷揚複合公共施設。また歴史文化を活用した大分城址公園や大友氏遺跡公園。様々な施設がある中央地域での取組について意見が交わされました。



荷揚複合公共施設完成予想図

行政の主な取組状況の報告

- ◆周遊観光ルート…「大分市まち歩きガイドブック」や「大友氏観光パンフレット」等を活用し、観光周遊ルートの紹介をするとともに、ボランティア団体と連携し、観光ガイドの派遣を行っている。
- ◆大分城址公園…大分府内城の御城印の販売を行っている。昨年度から石垣や城壁の演出照明（ライトアップ）の整備を行っている。
- ◆大友氏遺跡公園…南蛮 BVNGO 交流館を拠点として、各種イベントの実施や遺跡の案内など、大友氏に関する情報発信を積極的に行っている。
- ◆荷揚複合公共施設…令和 6 年 1 月に完成検査を行い、2 月から隣接する立体駐車場の仮使用を開始する。3 月末には内覧会を開催する予定で、計画通り安全に十分配慮しながら令和 6 年 4 月の開業を目指す。
- ◆祝祭の広場…数多くのイベントが開催されている。令和 5 年度においては、高校生への平日の広場の無料貸出しに取り組んでいる。

意見交換での主なご意見

荷揚複合公共施設

- ★ビジョンのテーマでもあるように回遊性を高めるような施設にする必要がある。
- ★施設内の部屋について、市民も活用できるようにしてほしい。
- ★隣接する施設としてアートプラザや民間施設があるので、役割分担をする必要がある。

中島小学校跡地

- ★今後の利活用について、地域で活用できるようにすることも検討してほしい。

周遊観光ルート

- ★ライトレールを活用した取組もできるのではないかな。

※ライトレール…環境に配慮した新しい路面電車のこと。

取組の発表（牧委員）

～歴史・文化を活用した観光の促進～

中央町の西新町天満社夏季大祭に協賛し、地域の子ども思い出作りに「天神さま夢通り」イベントを開催している。

25 回目の今年は地域住民や県立美術館、芸短大生や JR とも連携し、メインゲストに豊後大友宗麟鉄砲隊を迎え、地域の歴史や文化の学習体験をした。JR 駅長が鎧兜の着装、出陣式を行った。

また、子どもたちが折り紙でかぶとを作るという企画等も実施することで、地域住民が、地域の歴史や文化をより身近に感じ、親しみが持てるイベントにすることができた。

地域コミュニティの活性化のために

コミュニティの活性化に関する提言2。委員の方から地域での取組の発表をしていただいた。その中で、今後の地域活動が抱える課題についても話があった。

行政の主な取組状況の報告

地域コミュニティネット／ご近所の底力再生事業／大分市自治会連合会運営費等補助金制度／地域まちづくり活性化事業／地域づくり交付金／地域伝統文化応援事業／地域行事に対し補助金等の活動支援／FUNAI ジュニアガイド／子ども食堂ネットワーク会議／碩田子どもチキリン太鼓体験教室など



FUNAI ジュニアガイド



取組の発表（津高委員）

～金池子ども・みんなの広場の開催～

ボランティア金池は約40年の歴史を持ち、活動内容も変化し、現在では5つの部門に別れ、その中での部門のひとつとして子ども食堂「金池子ども・みんなの広場」を開催・運営している。ボランティア金池は90名近くの会員があり、現在もチラシを作り積極的な広報活動をしている。

「金池子ども・みんなの広場」は新型コロナウイルス感染症拡大の中でも、お弁当を配る等して8年間継続ができています。地域の方の参加も増えて来ており、お茶やお花の先生が来られたり、学生の方が来て子どもと一緒にサッカーをしたり、自治会長さんが自分の趣味を子どもに教えたりと、地域住民の間での交流の場にもなっています。交流により、ボランティア金池の子ども食堂以外の部門の方とも連携が深まり、よい協力関係ができています。

これからも次世代を担う子どもたちのために、地域間の交流に力を注ぎながら、まちづくりに努めていきたい。ただ課題としては、若い人材の育成であると考えています。

取組の発表（古田委員）

～地域のお祭りと、青年会の活動、そして課題～

長浜校区の舞鶴町青年会に所属し、活動している。長浜神社のお祭りを、今年はコロナ前の規模に戻して行い、いつものにぎわいが戻ってきたように見えたが、ブランクもあったからか、学校や保護者の価値観の多様化からか、特に子どもたちの集まりがあまりよくなく、地域と住民との関係がますます薄れていくのではないかと危機感を感じた。

また、子ども会などの組織で地域活動のノウハウがうまく引継がれていなかったり、お祭りを経験していない子どもが多くなったりして子ども同士での伝統文化の継承ができず、子どものお祭りに対する意識がネガティブなものに変化しつつあるなど、いくつかの課題も浮き彫りになった。

このような世代間交流の場の必要性をふまえ、青年会としては、今年より、「浜の井戸端会議」という、月に一度長浜校区の住民が飲食物を持ち込み気軽に立ち寄れる場を設けている。子どもから学生、大人まで多くの方が参加してくれて、「いろいろな人とお話ができて嬉しい」と感想もいただけた。

お祭り等の地域の伝統文化、地域コミュニティの活動というのは笑顔溢れる心豊かな生活に必要な不可欠の要素であると考えているので、引き続き、この2つの活動を主軸に、地域の活動に尽力していきたい。

大災害に備えて、できることを

いつ起こるか分からない自然災害。中央地域の特性を交えながら、これから来るべき大災害にどのように備えるのかは、被害をなるべく軽くするために重要になります。



碩田町の水害監視カメラ

行政の主な取組状況の報告

【防災】大分市シェイクアウト訓練／避難マップ作成支援／防災訓練企画支援／防災チラシ配布／防災講話講師派遣／大分市洪水ハザードマップ／まちづくり出張教室／AR洪水ハザードアプリ／水害監視カメラ／防災情報の発信／防災土養成／津波避難ビル・津波避難場所の指定

【防犯】防犯知識の普及啓発／まもめーる

【地域】校区防災訓練／自主防災会毎の防災訓練／地域での助け合い体制づくり（避難行動要支援者）／避難行動計画／子どもに対する防災教育／緊急時連絡体制の構築／ など

これから 整理・総括

- 地域・行政が互いにこれまでの取り組みを報告し、将来像の実現に向け現状を認識し、方向性を確認しました。
- それぞれの取り組みについて、現段階で既存の計画や事業があるものについては、これを継続して進めていきます。また、位置づけがないものについても、行政の関係部局において検討を続けていきます。
- 今後とも、地域・行政が意見をキャッチボールしながら、将来像の実現に向けて歩みを進めていきます。



大分市域図

大分中央地域図

●お問い合わせ

大分市市民部市民協働推進課大分中央公民館

電話：538-0100

※本回覧物は大分市ホームページにも掲載しています。